

「今」を生きる— 震災から10年、今こそ聞きたい言葉

さまざまな困難の中にいる私たちを支えてくれる言葉とはどんな言葉なのでしょう。
3人の講師の言葉に耳を傾け、一緒に考えてみませんか。

《全3回 連続講座》

1 講話「生と死をつなぐ—いのちのゆくえ—」

令和3年2月13日(土) 14:00~15:30

講師:栗原市普門寺副住職 高橋悦堂氏

2 講話と対話「それでも、生きていく」

令和3年2月27日(土) 14:00~15:30

講師:東松島市役所 職員 佐藤伸寿氏

3 講話「いま、語り継ぐこと」

令和3年3月13日(土) 14:00~15:30

講師:民話探訪者 小野和子氏

場所:中山市民センター 2階 和室1

定員:30人(申込み多数の場合は抽選)

費用:無料

お申込み:往復はがきに講座名、ご住所、お名前(ふりがな)、
連絡のとれる電話番号をご記入の上郵送、または
窓口にはがき持参でお申込みください。

往復はがきは1月25日必着。窓口は24日まで

《お申込み・お問合せ先》

仙台市中山市民センター

〒981-0952 仙台市青葉区中山3-13-1

電話 022-279-9216

新型コロナウイルス感染症の状況次第では講座を中止する場合がございます。

お預かりした個人情報は講座の目的にのみ使用いたします。

当日、体調の悪い方は参加できません。

講座で撮影した写真をホームページ等に掲載する場合がございますのでご了承ください。

photo by H. Nagai